

—総括表—

◆ 事業計画

地域の現状と今後の方向性

〈地域の現状〉

- エリア全体の高齢化率が29.77%（令和4年9月）と、区全体の22.07%と比べて高い。また、エリア内でも地区ごとの高齢化率の差が大きいことも特徴である。
- 坂が多い丘陵地であり、エレベーターのない団地が多い。バス停まで遠く、交通が不便な地域がある。自治会館や集会所等、集まれる場所が少ない地域もある。
- 移動や家事支援、つどいの場等、公的サービスでまかなえないものが増えている。
- 包括の相談ケースの中で独居高齢者（身寄りなし）の増加、8050問題の世帯等、相談内容が複雑化、複合化している。
- 高齢独居世帯率はエリアで16.16%、区は12.70%で区全体より高い。介護保険の認定率はエリアで16.63%、区で18.04%となっており、区全体と比べて自立した人が多い。
- 様々な理由によりひきこもり状態となっている方がいると思われるが、相談につながりにくい現状がある。

〈今後の方向性〉

- 多職種・他機関と連携して支援ができる体制をつくる。
- 地域課題の理解者を増やしていく。
- ニーズを把握し、資源づくりや担い手の発掘、育成ができる仕組みを作る。
- 高齢者が介護予防に向けた取組ができるようにしていく。

今年度の重点的な取組

新規	継続	—具体的な取組内容—
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	多機関との連携・体制づくりにつながる地域ケア会議等をおこなう。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	地域住民の認知症への理解を深める講演会をおこなう。 →昨年度に引き続きチームオレンジの事業を行う
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	障害分野へのアプローチに力を入れ、ケアプラザの場を活かした支援を実施する。発達障害や精神障害の方の地域での生活をエンパワメントする事業の実施。
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	8050問題への理解と支援が広がるための事業を行う。 ・普及啓発事業の実施 ・相談のきっかけ作り
<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	自分や地域のために活躍するボランティアの育成を行う。 ・地域のボランティア希望の方やケアプラザを利用される団体に向けて、多機関や地域と連携し、ボランティア活動を創出する。

◆ 事業報告・事業実績評価

振り返り

- ・9月アルツハイマー月間に、VR体験、講演会、映画上映会、共読講座など認知症理解促進事業を認知症キャラバンメイトとともにやり、どの事業も定員に近いもしくは上回る参加があった。参加者が包括の相談につながるケースもあった。
- ・障害機関・区・区社協・CP連絡会で「メンタルヘルスを支え合うために」講座を企画し12月に実施することができた。
- ・ひきこもりの相談窓口「すすき野庵」では平均月1回程度の相談が入り、ひきこもり支援課等の関係機関と連携して支援することができた。R6. 3月16日にはすすき野庵学習会を開催予定
- ・ITサポート会社と協力しデジタル応援団養成講座を開催した。卒業生が毎月スマホ勉強会を開催するのを後方支援している。
- ・保育園と連携して、保育園の畑ボランティアを養成し、5名のシニア男性が保育園児と交流しながら活躍している。

区からのコメント

- ・VR体験の取り組みや、講演会のアーカイブ配信など、アルツハイマー月間はさることながら、年間を通じて普及啓発にも積極的に取り組みをしていただきありがとうございます。
- ・障害機関・区・社協・CP連絡会は、普段は集まることのない多機関が集まり、障害をテーマに情報共有・課題検討を行う貴重な機会になっていると思います。また、その検討の中から、具体的に地域の方向け講座の開催に繋げることができ、非常に良かったと思います。
- ・サロンや講座から自主化に向けて後方支援されている手腕は素晴らしく見習いたいと思っています。今後も住民のニーズを把握し必要な事業や支援に繋げていただければと思います。
- ・世代、対象を問わない幅広い対応を通し、様々な分野の活動団体、支援機関と良好な連携体制を構築されていると思います。今後も、地域の住民、活動団体、支援機関等が一体となったネットワークを活かして地域課題等の解決に取り組んでいってください。

# 令和5年度横浜市すすき野地域ケアプラザ事業計画書・報告書(施設運営、介護保険事業)

## 1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	地域包括支援センターにおいては、利用者より居宅介護支援事業所等の相談を受けた場合は、利用者の意思を尊重しつつ、適切な情報提供の下に利用者が適切な選択ができるように公正・中立な支援を行う。	毎月の職員会議において事故やヒヤリハットの情報を共有するとともに、毎日の開館、閉館時の設備点検にて不備による事故の発生を防止する。個人情報の保護については、マニュアルに基づき、適切な保管授受、管理を行う。
実績	居宅介護支援事業所の選定にあたっては、ハートページを利用し、利用者の意思の尊重を第一に考えつつ、選択に資する情報提供を適切に行った。	サービス提供票など個人情報を送付する場合には、二人の職員でかならずダブルチェックを行っている。なるべくFAXは使わないようにしているが、使わざるを得ないときにも二人で番号を確かめ合ってから送っている。結果的に誤送付はゼロであった。

## 2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業
目標	①自立した日常生活が継続して行えるよう、個人の意欲を引き出し、自発的な動機付けを行える実現可能なケアマネジメントを実施する。②利用者の主体性を尊重し、適切な介護予防サービスが受けられるよう、関係機関との連絡調整や支援を行う。	利用者が住み慣れた場所で自分らしい生活を送れることを目標に起きつつ、新型コロナウイルスの感染状況に配慮しながら、医療、介護、地域の社会資源を活用した自立支援指向のケアマネジメントを実施する。
利用料金	【サービスに係る費用】 指定介護予防支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十九号)及び横浜市介護予防ケアマネジメント実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定居宅介護支援に要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第二十号)に基づく金額
	【その他料金】なし	【その他料金】なし
職員体制	5名(保健師・社会福祉士・主任介護支援専門員各1名・プランナー2名)	3名
契約者数	170件	80件

## 3 通所系サービス事業

	通所介護・第1号通所介護	(介護予防)認知症対応型通所介護	地域密着型通所介護
目標			
実施体制	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】	【実施日数】 【提供時間】 【定員】
利用料金	【サービスに係る費用】 指定居宅サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生省告示第十九号)及び横浜市介護予防・日常生活支援総合事業実施要綱に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)及び指定地域密着型介護予防サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十八号)に基づく金額	【サービスに係る費用】 指定地域密着型サービスに要する費用の額の算定に関する基準(厚生労働省告示第百二十六号)に基づく金額
	【その他料金】	【その他料金】	【その他料金】
職員体制			
契約者数等	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】	【延べ利用者数】 【契約者数】

令和5年度「横浜市すすき野地域ケアプラザ」  
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	20,388,238	44,000	20,432,238	20,432,238	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）	0	0	0	0	0	
雑入	0	0	0	17,328	△ 17,328	
印刷代	0	0	0	0	0	
自動販売機手数料	0	0	0	9,148	△ 9,148	
その他	0	0	0	8,180	△ 8,180	
その他	0	0	0	0	0	
収入合計	20,388,238	44,000	20,432,238	20,449,566	△ 17,328	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	7,336,295	0	7,336,295	9,064,458	△ 1,728,163	
本俸	6,631,340	0	6,631,340	0	6,631,340	
社会保険料	563,964	0	563,964	0	563,964	
手当計	0	0	0	0	0	
健康診断費	0	0	0	0	0	
勤労者福祉共済掛金	0	0	0	0	0	
退職給付引当金繰入額	140,991	0	140,991	0	140,991	
その他	0	0	0	9,064,458	△ 9,064,458	
事務費	3,337,190	0	3,337,190	1,914,376	1,422,814	
旅費	5,000	0	5,000	3,958	1,042	
消耗品費	2,171,190	0	2,171,190	407,142	1,764,048	
会議開費	10,000	0	10,000	0	10,000	
印刷製本費	50,000	0	50,000	167,441	△ 117,441	
通信費	150,000	0	150,000	232,522	△ 82,522	
使用料及び賃借料	0	0	0	21,120	△ 21,120	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）	0	0	0	21,120	△ 21,120	
その他	0	0	0	0	0	
備品購入費	400,000	0	400,000	0	400,000	
図書購入費	50,000	0	50,000	0	50,000	
施設賠償責任保険	100,000	0	100,000	141,845	△ 41,845	
職員等研修費	50,000	0	50,000	1,940	48,060	
振込手数料	30,000	0	30,000	13,134	16,866	
リース料	171,000	0	171,000	52,827	118,173	
手数料	100,000	0	100,000	15,466	84,534	
地域協力費	50,000	0	50,000	85,000	△ 35,000	
その他	0	0	0	771,981	△ 771,981	
事業費	236,000	0	236,000	2,530	233,470	
運営協議会経費	42,000	0	42,000	0	42,000	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	194,000	0	194,000	2,530	191,470	
その他	0	0	0	0	0	
管理費	5,349,000	0	5,349,000	2,893,287	2,455,713	
光熱水費	2,136,000	0	2,136,000	0	2,136,000	
清掃費	1,033,000	0	1,033,000	0	1,033,000	
機械警備費	370,000	0	370,000	0	370,000	
設備保全費	1,510,000	0	1,510,000	0	1,510,000	
空調衛生設備保守	170,000	0	170,000	0	170,000	
消防設備保守	160,000	0	160,000	0	160,000	
電気設備保守	220,000	0	220,000	0	220,000	
害虫駆除清掃保守	60,000	0	60,000	0	60,000	
駐車場設備保全費	0	0	0	0	0	
その他保全費	900,000	0	900,000	0	900,000	
共益費	0	0	0	0	0	
その他	300,000	0	300,000	2,893,287	△ 2,593,287	予算：指定額
修繕費	474,000	0	474,000	165,110	308,890	
公租公課	905,040	0	905,040	0	905,040	
事業所税	0	0	0	0	0	
消費税	905,040	0	905,040	0	905,040	
印紙税	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	
支出合計	17,637,525	0	17,637,525	14,039,761	3,597,764	
差引	2,750,713	44,000	2,794,713	6,409,805	△ 3,615,092	

自主事業費 収入	0	0	0	0	0
自主事業費 支出	194,000	0	194,000	2,530	191,470
自主事業 収支	△ 194,000	0	△ 194,000	△ 2,530	△ 191,470

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	9,148	△ 9,148	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	21,120	△ 21,120	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	△ 11,972	11,972	

※各大大目目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和5年度「横浜市すすき野地域ケアプラザ」  
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括等＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	25,395,941	0	25,395,941	25,395,941	0	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000	0	154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【チームオレンジ】	300,000	0	300,000	300,000	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,872,224	0	5,872,224	5,872,224	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】	0	0	0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	0	0	0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	0	0	0	15,000	△ 15,000	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代	0	0	0	0	0	
自動販売機手数料	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	
収入合計	31,722,165	0	31,722,165	31,737,165	△ 15,000	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	30,134,355	0	30,134,355	25,994,286	4,140,069	
本俸	25,689,958		25,689,958		25,689,958	
社会保険料	3,555,518		3,555,518		3,555,518	
手当計			0		0	
健康診断費			0		0	
勤労者福祉共済掛金			0		0	
退職給付引当金繰入額	888,879		888,879		888,879	
その他			0	25,994,286	△ 25,994,286	
事務費	1,731,810	0	1,731,810	1,749,622	△ 17,812	
旅費	100,000		100,000	53,639	46,361	
消耗品費	631,810		631,810	347,179	284,631	
会議諸費	50,000		50,000	0	50,000	
印刷製本費	50,000		50,000	108,401	△ 58,401	
通信費	150,000		150,000	739,025	△ 589,025	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0	0	0	
その他			0	0	0	
備品購入費	270,000		270,000	0	270,000	
図書購入費	30,000		30,000	0	30,000	
施設賠償責任保険	150,000		150,000	160,314	△ 10,314	
職員等研修費	50,000		50,000	95,728	△ 45,728	
振込手数料	30,000		30,000	26,268	3,732	
リース料	100,000		100,000	18,949	81,051	
手数料	70,000		70,000	15,466	54,534	
地域協力費	50,000		50,000	16,000	34,000	
その他	0		0	168,653	△ 168,653	
事業費	1,558,000	0	1,558,000	879,656	678,344	
協力医	630,000		630,000	504,000	126,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	152,000		152,000	20,109	131,891	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【チームオレンジ】	300,000		300,000	83,272	216,728	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	322,000		322,000	118,275	203,725	
その他	0		0	0	0	
管理費	207,000	0	207,000	769,101	△ 562,101	
光熱水費	0		0	0	0	
清掃費	0		0	0	0	
機械整備費	125,000		125,000	0	125,000	
設備保全費	82,000	0	82,000	0	82,000	
空調衛生設備保守	20,000		20,000	0	20,000	
消防設備保守	15,000		15,000	0	15,000	
電気設備保守	20,000		20,000	0	20,000	
害虫駆除清掃保守	27,000		27,000	0	27,000	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	0		0	0	0	
共益費	0		0	0	0	
その他	0		0	769,101	△ 769,101	
修繕費	126,000		126,000	43,890	82,110	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税	0	0	0	0	0	
消費税	0	0	0	0	0	
印紙税	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	
その他	0	0	0	0	0	
支出合計	33,757,165	0	33,757,165	29,436,555	4,320,610	
差引	△ 2,035,000	0	△ 2,035,000	2,300,610	△ 4,335,610	

自主事業費 収入	0	0	0	15,000	△ 15,000	
自主事業費 支出	928,000	0	928,000	375,656	552,344	
自主事業 収支	△ 928,000	0	△ 928,000	△ 360,656	△ 567,344	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大大目目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

令和5年度 横浜市すすき野地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:すすき野地域ケアプラザ

年4月1日～ 年3月31日

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	5,485	6,211	-726	5,490	4,690	800	9,936	10,574	-638			0			0
	その他	0	0	0	0	0	0	937	1,421	937	0	0	0	0	0	0
	事業・負担金収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0			0
		0	0	0	0	0	0	0	0	0			0			0
		0	0	0	0	0	0	0	0	0			0			0
		0	0	0	0	0	0	0	0	0			0			0
		0	0	0	0	0	0	0	0	0			0			0
		0	0	0	0	0	0	0	0	0			0			0
	その他	0	0	0	0	0	0	937	0	937			0			0
	<b>収入合計(A)</b>	5,485	6,211	-726	5,490	4,690	800	10,873	11,995	-1,122	0	0	0	0	0	0
支出	人件費	0	0	0	0	0	0	8,144	11,816	-3,672			0			0
	事務費	0	0	0	0	0	0	2,335	5,161	-2,826			0			0
	事業費	0	0	0	0	0	0	87	372	-285			0			0
	管理費	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0			0
	その他	0	0	-24	4,201	4,225	-24	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0			0
	消費税	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0			0
	介護予防プラン委託料	4,201	4,225	-24	4,201	4,225	-24	0	0	0			0			0
		0	0	0	0	0	0	0	0	0			0			0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0			0
<b>支出合計(B)</b>	0	0	-24	4,201	4,225	-24	10,566	17,349	-6,783	0	0	0	0	0	0	
<b>収支 (A)-(B)</b>	<b>5,485</b>	<b>6,211</b>	<b>-702</b>	<b>1,289</b>	<b>465</b>	<b>824</b>	<b>307</b>	<b>-5,354</b>	<b>5,661</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和5年度 自主事業計画書・報告書

<b>■ 事業</b> 1：地域活動交流事業    2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業    4：共催（1と2）    5：共催（1と3） 6：共催（2と3）    7：共催（1と2と3）			<b>■ 事業の性質</b> 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることを ねらいとした事業			<b>■ 主な対象者、従たる対象者</b> 1：高齢者    2：障害児・者    3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年    5：地域    6：事業者 7：その他		
---	--	--	---	--	--	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	すすき野カレッジ	令和2年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	ロコモ予防・口腔ケア・栄養・メンタルケアを通じて心身の健康づくりの取組のきかけづくりにつなげる 認知症・成年後見制度・片付け・エンディングノート等、早めにシニアライフに向けての備えを考えるきっかけづくり	1:高齢者		最新の特許詐欺5/26、顔ヨガと口腔ケア6/23、ハマトレ7/28、後見制度8/25、栄養講座9/22、10/27、11/24、12/22、1/26、2/23	10	119
2	地域介護予防活動支援	平成28年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	介護予防に資する住民主体の活動の場の育成。 元気づくりST活動を通して介護予防活動に繋がるよう、知識の普及啓発をおこなう。	5:地域		4/19 ハマトレキャスト実習、5/10 シニアクラブGG健康チェック、6/7 鉄太鼓フレイル予防と握力測定、7/9 保健活動推進員の介護予防活動支援、7/20~8/17 ポッチャクラブ健康調査、7/24 中里保健活動推進員 健康チェック、8/7から11/2 はじめての健康麻雀教室、8/20 ミズキヤロット勉強会、9/24 ハマトレキャスト実習	10	107
3	介護者のつどい(ケアラズカフェ)	平成28年度	4:共催(1と2)	1:優先的に取り組み	高齢者の権利擁護のリスクとなる「虐待」防止の為、ケアプラザなどにまだ繋がっておらず、ご家庭にて介護をしている潜在的ニーズに着目、ZOOM参加や開催日を変えて、仕事をしている方、つきっきりでケアをされている方など参加しやすい場の提供により介護者支援の充実し、高齢者の権利擁護へつなげる。	5:地域		5/19 介護者のつどい 外部講師 緑の郷訪問介護 松谷さん、7/23 介護者のメンタルケア、9/20 仕事と介護の両立Part1、11/14 介護で聴きたいお役事情、1/20 仕事と介護の両立Part2、3/20 心の余裕はコミュニケーションから	6	11
4	マネサポRoom	令和2年度	6:共催(2と3)	1:優先的に取り組み	ケアマネの資質向上への後方支援の場ではあるが、包括的・継続的ケアマネジメントの一環としての事業運営。企画・年に数回地域住民やサービス事業者等との多職種連携促進の為の民生・ケアマネ連絡会を行う。	6:事業者		7/24「すすき野・中里地区 民生・ケアマネ連絡会」、1/19 たまりんばにて超高齢化社会体験ゲーム、3/25	6	66
5	ひきこもり支援事業(すすき野庵)	令和3年度	7:共催(1と2と3)	2:発展させるねらい	若竹大寿会「わかたけケアラボ」の取組の一環として期間限定開催する。 こどもから高齢者、障害者までを含めた幅広い層を対象とした相談支援が「埋没」することへの解決策としての実験的試みとしてひきこもり相談を実施し、制度の谷間に取り残されている人を支援につなげることを	5:地域		毎週水曜日午後、3/16「ひきこもる人の気持ち」学習会	1	60
6	まざーひろば	令和2年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	交流事業・保育園や幼稚園などの専門機関と連携した相談事業・すすき野地区社協との連携による地域のニーズ調査や繋がりのない孤立世帯への呼びかけ等、子育て世帯への総合的な支援体制を作る。	3:養育者及び乳幼児		4/13 こども園の先生とあそぼう&ママストレッチ 4/13、5/11、6/8、7/13、8/10、9/14、1/11、2/8、3/14	13	192
7	おりがみひろば	平成29年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	主に高齢者の居場所・交流・活躍の場づくりとボランティア育成	1:高齢者		折り図をもとに講師やボランティアの手助けを受けながら折り紙を作成 4/12 大谷君の兜、5/10、6/14、7/12、8/9、9/13、1/10、2/14、3/13	12	286
8	すすき野であそぼ	令和4年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	地域療育センターあおばと連携し、子育て広場を開催。相談の場の提供を行うとともに、子育てに関する普及啓発を行う。療育施設との連携強化を図る。	2:障害児・者		保護者のレスパイトと相談支援 4/28、5/26、6/23、7/28、8/25、9/22、1/26、2/16、3/15	12	108
9	中里すすき野楽笑寄席	平成28年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	主に高齢者の外出支援や笑いによる健康の促進、交流の機会の創出を目標とする。また、普段ケアプラザに来られない方にも来ていただくきっかけとする。	1:高齢者		地域のどなたでも参加できる寄席を実施 7/28、12/4	2	52
10	すすき野ゆったり体操部	令和4年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	フレイル予防と交流、またひきこもりがちの高齢者のQOLの増加をテーマにハマトレを使用した健脚を維持して頂く。また、ご利用団体や近隣の福祉施設の事業所と連携し、体操の講師をお手伝いとして参加して頂くことで、安全面の確保とボランティアの育成につながる。この事業を通して、地域の助け合いを意識して頂き、地域共生社会の1歩を目指す。	1:高齢者		講師と体操 4/22、5/22、6/22、7/22、8/22、9/23、10/22、11/22、12/23、1/22、2/22、3/22	12	200
11	おりがみボランティア	平成29年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	介護予防や社会参加・ボランティア活動の機会だけでなく、近隣の園との交流による地域づくりを目標とし、おりがみをツールとした交流の場の創出につなげる。	1:高齢者		折り紙作品制作 4/22、5/22、6/22、7/22、8/22、9/22、10/22、11/22、12/22、1/22、2/22、3/22、3/29	13	198
12	デジタル応援団	令和5年度	5:共催(1と3)	2:発展させるねらい	LINEやZOOMでつながり作りができるように近い方を学ぶ デジタルボランティア育成	1:高齢者		Google検索、QRコードの読み取り、チャットGPTについて 5/10、5/24、6/7、6/21、1/24、2/21、3/27	14	96
13	学びと体験情報フェア	令和3年度	7:共催(1と2と3)	2:発展させるねらい	認知症理解の普及啓発をおこなう チームオレンジとしてステップアップ講座をおこなう	5:地域		VR体験とグループワーク 9/2	10	38
14	プチまざーの支援	令和4年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	子育て支援活動「まざーひろば」の参加者・元参加者の当事者団体「ぶちまざー」の伴走支援	3:養育者及び乳幼児		お子さんの交流遊び、ママレスパイト 6/22	3	87
15	お店屋さんごっこ	令和4年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	近隣2園と子育て支援団体まざーひろばと連携し、ケアプラザを会場としたイベントを通して親子同士のつながりの場をつくる。学区で合流することも多い園同士の入学まえのイントロデュースを円滑にする	4:子ども・青少年		ケアプラザに園児が交代で来館。おりがみ屋さんごっこ。2023/10/26	2	141

■ 事業			■ 事業の性質			■ 主な対象者、従たる対象者		
1: 地域活動交流事業	2: 地域包括支援センター運営事業		1: 優先的に取り組みが求められる事業	2: 福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		1: 高齢者	2: 障害児・者	3: 養育者及び乳幼児
3: 生活支援体制整備事業	4: 共催(1と2)	5: 共催(1と3)				4: 子ども・青少年	5: 地域	6: 事業者
6: 共催(2と3)	7: 共催(1と2と3)					7: その他		

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
15	シニア男性のための健康体操	令和5年度	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	高齢男性の介護予防・交流の場	1:高齢者		真向法体操 4/8, 4/15, 4/22,4/28,5/6	5	57
16	ポジティブエイジング座談会	令和3年度	5:共催(1と3)	2:発展させるねらい	横浜市ではよこはま地域包括ケア計画の基本目標である「ポジティブ・エイジング」を普及啓発していく	5:地域		90代座談会 9/30	1	27
17	障害機関・区・社協・ケアプラザ	令和3年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	障害機関、区役所、CPで情報交換、課題の共有を行い、地域支援方法について検討していく。	7:その他		2/29 障害支援機関、区、社協、地域CPの連絡会 11/11 「メンタルヘルスを支え合うために」講座の企画	2	24
18	さわやかスポーツ体験	令和3年度	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	中里地区を対象に、スポーツを通して健康増進・地域のつながりづくりをおこなう会長の繋がりがり・地域課題収集協力)横浜市スポーツ協会	5:地域		雨天中止	0	0
19	ミニなしかちゃんひろば	令和5年度	1:地域活動交流事業	1:優先的に取り組み	未就学児の親子の子育て支援、もみの木保育園・すずき野保育園・青葉区役所・まさるひろば・すずきケアプラザ4連携で人の集まるイベントを実施。保育園活動相談もでき、なしかちゃんとチエキをとって思い出に。	3:養育者及び乳幼児		7/21 10:00~12:00	1	27
20	みんなの学習室	令和4年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	あおばコミュニティ・テラス主催。小学生を対象にした夏休みの学習支援企画、すずき野エリアの世帯の小学生の余暇支援や学習支援、また、次世代の担い手の発掘と育成に繋がっていく。	4:子ども・青少年		8/21、1/6	3	14
24	横浜青葉の里共催事業	令和5年度	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	横浜青葉の里の地域貢献事業をケアプラザと協力して行う	1:高齢者		8/21, 1/6, 1/9	1	15
25	すずき野歌う会後方支援	令和5年度	5:共催(1と3)	2:発展させるねらい	コロナ禍前まで開催していた「すずき野歌声サロン」の後継事業として「すずき野歌声サロン」の後方支援を行う	1:高齢者		高橋清子講師の指導で、滑舌練習付と滑舌練習なしの2回。昭和歌謡を歌う。2023/6/28, 7/26, 8/23, 9/27, 10/27, 11/22, 12/27, 1/24, 2/28, 3/27	8	277
26	ハートtoアート	令和4年度	7:共催(1と2と3)	2:発展させるねらい	生きがいをケアプラザで。ケアプラザを展示場に福祉作品を掲示する。健康や社会課題や困難さと向き合う方が表現した作品を掲示し感想を本人に届ける。	1:高齢者		4/24から5/23 書とポタニタルアート夫婦展、6/8から7/7 油絵、10/12からちぎり絵、12/7 90代テニス世界大会表彰、12/21 青葉支援学校から折り紙ボランティアへのお礼の手紙	5	12
27	ヘルスマイト共催栄養講座	令和5年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	青葉区ヘルスマイト協会と嶮山キッズと小学生1~4年生に向けた健康と栄養の講座を行う。	4:子ども・青少年		ヘルスマイト共催栄養講座 7/25	1	52
28	嶮山キッズ福祉教育	令和5年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	最寄りの小学校・小学生を対象に地域資源の活用、地域ケアプラザを知るきっかけづくり参加小学生40名~70名が、地域ケアプラザを知る(存在を知る、どこにあるかを知る、どんな施設か知る、どんなときに必要になるか知る)。	4:子ども・青少年		5/17 5/31 7/28	2	84
29	施設利用団体支援	令和5年度	6:共催(2と3)	2:発展させるねらい	多世代交流が見込めるイベントを担う団体の後方支援	5:地域		オカリナコンサート8/19, 花みずき 弦楽四重奏コンサート1/13	2	139
30	骨粗鬆症と予防法	令和5年度	7:共催(1と2と3)	2:発展させるねらい	近隣の病院との連携を深め、高齢期に発症しやすい骨粗鬆症の予防啓発	1:高齢者		青葉さわい病院 澤井院長の講話 骨粗鬆症と予防法7/26	1	16
31	読書会交流会	令和5年度	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	4つの読書会(シャドナーの会、朗読読書会、たまプラーザ読書会、あおばビブリアトラス)メンバーと地域の方の対話を通して地域の活性化と読書会のメンバー増員につなげる。高齢者の居場所を増やす。	1:高齢者		共読講座、4読書会の紹介、意見交換 2023/11/4	1	28
32	地域子育て支援機関巡回	令和5年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	WITH10周年記念イベント	4:子ども・青少年		10周年イベント。2023/7/21	1	90
33	青葉フレイル予防講演会	令和5年度	7:共催(1と2と3)	1:優先的に取り組み	フレイル予防・啓蒙	1:高齢者		青葉区フレイル予防講演会 講師 筑波大学山田実教授7/13	1	16
34	更年期と向き合いながら働くセミナー	令和5年度	7:共催(1と2と3)	2:発展させるねらい	女性の多様な働き方を応援するセミナー	7:その他		講演会 講師 NPO法人認定 更年期ライフデザインファシリテーター 有井歩美氏 10/31	1	5

<b>■ 事業</b> 1：地域活動交流事業    2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業    4：共催（1と2）    5：共催（1と3） 6：共催（2と3）    7：共催（1と2と3）	<b>■ 事業の性質</b> 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業	<b>■ 主な対象者、従たる対象者</b> 1：高齢者    2：障害児・者    3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年    5：地域    6：事業者 7：その他
---	---	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者 (複数選択可)	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
35	とんからり会議	令和5年度	7:共催(1と2と3)	2:発展させるねらい	VR体験で認知症を当事者目線で学ぶ	6:事業者		認知症VR体験をすすき野交番、郵便局、消防署、ナースの家、地域活動者にお声かけし参加いただく。9/11	1	11
36	しめ縄づくり	令和5年度	5:共催(1と3)	2:発展させるねらい	しめ縄づくりを通して地域住民やボランティア(地区社協、民生委員、福祉施設職員)間で地域情報を共有し情報交換をおこなう。	5:地域		しめ縄づくりと地域情報(どんど焼きや筆供養、各神社の初詣など)をうかがう。2024/11/27	1	25
37	子育てまち歩きツアー	令和5年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	短期間化した地域での子育ての活性化	4:子ども・青少年		パン屋、ケーキ屋、生協などをめぐった。子ども家庭支援課、主任児童委員、子育てサークル代表などの同伴を得た。当初予定していた11/7が荒天のため12/11に延期して実施。	1	7
38	すすき野子どもフェスタ	令和4年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	地域の子育て支援団体と共催イベントを実施して協力関係をきつく。ケアプラザの貸室利用団体IIIに協力していただき、子育てイベントを支援してもらう。	4:子ども・青少年		ハロウィンイベントの実施 10/28	2	49
39	青葉支援学校連携事業	令和5年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	青葉支援学校との連携力向上とともに、障害分野のニーズ把握。地域の方にボランティアを依頼し、地域活動の活性化もあわせてはかる。	5:地域		小学部5・6年生にあいさつ、フルーツバスケット、おりがみボランティア、あいさつのセグメントに分けて実施 12/12	1	80
40	保健活動推進員の後方支援	令和5年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	コンサートの申込受付などの後方支援。	5:地域		すすき野さんちコンサートをコミュニティハウスにて開催。1/29、3/30	3	116
41	放課後デイサービスWITHYOUへのボランティア派遣活動	令和5年度	1:地域活動交流事業	2:発展させるねらい	放課後デイサービスから相談を受け企画。スタッフだけでは限界を感じて協力者が欲しい、だれかいないかとの相談があった。	5:地域		デイサービス利用者の様子をみながら、ボランティアを担える団体に協力依頼をしていく	0	0
42	メンタルヘルスを支え合うために	令和5年度	7:共催(1と2と3)	2:発展させるねらい	生きづらさを抱えている人たちの理解者、支援者を地域のなかで増やしていきたい。講座を通して、心の病気の基礎知識、本人への関わり方を学び理解者を増やす。	5:地域		外部講師 篠崎安志氏(12/11)	1	17
43	フードサポートあおば すすき野	令和4年度	6:共催(2と3)	2:発展させるねらい	区社協のフードサポートあおばをより身近なすすき野地域ケアプラザで回収や受け取りをする、地域にラッピングボランティアを募ることでより取り組みやCPを知ってもらう。	5:地域		12/8と9 寄贈品の受け取り、12/12 ボランティアとラッピング、12/13,15 すすき野中学校学習支援で配布、12/20 SSWIにお渡し、12/21、22、23 希望申込者に受け渡し、12/23 たまりんばにお渡し	8	110
44	シニアのための健康×安全運転講座	令和5年度	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	高齢者の交通事故(被害・加害ともに)が大きな社会問題になっている。運転操作には身体機能は認知機能が関係しており、これらを維持・改善していくことでこれからは安全に運転していくこと、よりよい生活をサポートする。	1:高齢者		1/26から3/29の全7回(毎週金曜)桐蔭横浜大学尾山研究室主導で、初回はアンケート調査、身体機能、認知機能などの測定、2回～4回は健康講話と軽体操、5回は交通安全の啓発、6回は最終測定、最終回は、結果のフィードバックと表彰。	7	76
45	ライフキネティック体験&測定会	令和5年度	3:生活支援体制整備事業	2:発展させるねらい	ライフキネティック体験と測定を行うことで介護予防と自分の身体を見直す機会を作る。	1:高齢者		ライフキネティックと測定 3/21	2	28
46	キャンドルホルダーワークショップ	令和5年度	7:共催(1と2と3)	2:発展させるねらい	若年性認知症の当事者の方(グラスブ)との交流することで当事者理解を深める	2:障害児・者		キャンドルホルダーワークショップを通して交流 8/24、8/28	2	27
47	VR体験	令和4年度	7:共催(1と2と3)	2:発展させるねらい	認知症の方の視点を体験し感想を共有しながら認知症への理解を深める	5:地域		VRを着用体験。8/31、9/1、9/3、9/4	4	27
48	99歳母と暮らせば	令和5年度	7:共催(1と2と3)	2:発展させるねらい	認知症の普及啓発	5:地域		映画上映会と谷光監督を交えた座談会 9/9	3	70
49	とかげのアンソニーと一緒に認知症を考える	令和5年度	7:共催(1と2と3)	2:発展させるねらい	認知症本人と介護者のための絵本を読んで認知症への理解を深める	5:地域		絵本「とかげのアンソニー」作者のひまわりメンタルクリニック院長 小林博子先生と 9/11	1	41
50	共読講座	令和5年度	4:共催(1と2)	2:発展させるねらい	認知症を本を通して知る	5:地域		認知症の本を共有する 講師 千代田図書館サービス 坪内氏 9/23	1	14
51	鉄寿会認知症サポーター養成講座	令和5年度	7:共催(1と2と3)	2:発展させるねらい	認知症への理解を深める	5:地域		区社協地区担当 安達氏、認知症について キャラバンメイト丸山氏、相談窓口について 横総HP若年性認知症コーディネーター山田氏 2/3	3	94